

大豆・油糧等需給見通し（案）

平成20年3月19日

農林水産省総合食料局
食品産業振興課

目

次

1 . 植物油脂 (熱帯産油脂含む)	1 頁
2 . 大 豆	2 頁
3 . なたね	3 頁
4 . ミール	4 頁
(参考) 可食油需給、熱帯産油脂需給	5 頁

1. 植物油脂（熱帯産油脂含む）

（1）平成19年の動向

なたねミールの需要が低調で、なたねの压榨が抑制されたことから、なたね油が減少する一方、大豆やなたねの国際価格の高騰を受けて割安感のあるパーム油が増加したことから、需要は前年を0.2%上回る240万9千トン、供給は前年を0.5%下回る251万6千トン。

（2）平成20年の見通し

国内消費は、割安感のあるパーム油（熱帯産油脂）へのシフトが引き続き見込まれるものの、可食油では、採算性の劣るなたねから大豆へ压榨がシフトされる中で、なたね油が大幅に減少すると見込まれることから、需要は前年を3.3%下回る233万トン、供給は前年を3.1%下回る243万7千トン。

植物油脂需給（熱帯産油脂を含む）

（単位：1,000ト）

区分		年次(CY)					
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)	
需 要	国内消費	2,347	2,388	2,390	2,399	2,320	
	可食油	1,905	1,912	1,892	1,871	1,760	
	熱帯産油脂	442	476	498	528	560	
	輸 出	33	17	14	10	10	
	需 要 計	2,380	2,405	2,404	2,409	2,330	
供 給	期首在庫	130	129	122	125	107	
	国 内 生 産	大豆油	639	575	576	576	590
		なたね油	947	932	972	942	830
		その他油	201	207	215	212	210
	計	1,787	1,714	1,763	1,730	1,630	
	輸 入	可食油	150	199	145	133	140
		熱帯産油脂	442	476	498	528	560
計		592	675	643	661	700	
供 給 計	2,509	2,518	2,528	2,516	2,437		
期 末 在 庫	129	114	125	107	107		

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：可食油とは、大豆油、なたね油、からし油、こめ油、綿実油、サフラワー油、ごま油、とうもろこし油、落花生油、ひまわり油の10品目。

注3：熱帯産油脂とは、やし油、パーム核油、パーム油の3品目。

2.大豆

(1)平成19年の動向

需要については、食品用がほぼ前年並みとなる中で、製油用が前年を上回ったため、需要全体としては、前年を1.9%上回る422万6千トン。

[製油用]

大豆油生産量は、なたねから大豆へのシフトがあったことから、前年を2.2%上回る304万4千トン。

[食品用]

豆腐・油揚げ等が増加したものの、豆乳等が減少したことから、全体として前年を0.1%下回る104万5千トン。

供給については、国内生産量はわずかに増加。輸入量については、なたねから大豆へのシフトがあったことから、前年を2.9%上回る416万1千トン。輸入先としては、大宗を占める米国からの輸入が増加する一方、ブラジル、中国からの輸入が減少。

(2)平成20年の見通し

需要については、製油用は、昨年に引き続き、なたねから大豆へのシフトがあると見込まれることから、前年を0.9%上回る307万1千トン。

食品用は、豆腐・油揚げ及び豆乳が前年を下回ると見込まれることから、前年を0.5%下回る104万トン。

全体として前年を0.2%上回る423万6千トン。

供給については、国内生産は前年並と見込まれるが、輸入は前年を下回ると見込まれることから、減耗を差し引いた全体として前年を1.6%下回る423万6千トン。

大豆需給

(単位：1,000ト)

区分		年次(CY)					
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)	
需 要	製油用	3,419	3,080	2,978	3,044	3,071	
	食品用	1,053	1,052	1,046	1,045	1,040	
	飼料用	121	125	125	125	125	
	輸出	0	0	0	12	0	
	需要計	4,593	4,257	4,149	4,226	4,236	
供 給	国内生産量	232	163	225	229	229	
	輸 入	米国	3,178	3,126	3,225	3,325	
		ブラジル	779	563	378	367	
		カナダ	259	305	282	309	
		中国	187	184	156	137	
		パグアイ	0	0	1	0	
		その他	4	3	1	21	
	計	4,407	4,181	4,042	4,161	4,090	
減耗	114	84	81	83	83		
供給計	4,525	4,260	4,186	4,307	4,236		
(参考)期末在庫		245	227	222	250		

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドによる。

注2：期末在庫は、製油メーカーの期末在庫量と(社)大豆供給安定協会による食品用大豆の備蓄数量の合計による参考値である。

注3：国内生産量(前年産収獲量)は、「作物統計」(農林水産省統計部)による。

3. なたね

(1) 平成19年の動向

需要については、割安感のあるパーム油（熱帯産油脂）へのシフトがあったことから、前年を4.3%下回る217万5千トン。

供給については、輸入の大宗を占めるカナダからの輸入が増加したものの、オーストラリアからの輸入が干ばつによる生産量の減少を背景に減少したことから、輸入量は前年を6.2%下回る213万4千トンで、減耗を差し引いた全体として、前年を5.5%下回る238万5千トン。

(2) 平成20年の見通し

なたねの国際価格の上昇等から、大豆と比較してなたねの圧搾は採算性に劣ると見込まれることから、前年を9.4%下回る197万トン。

なたね需給

(単位：1,000トン)

区分		年次(CY)					
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)	
需 要	製油用	2,282	2,253	2,272	2,175	1,970	
	その他	0	0	0	0	0	
	需 要 計	2,282	2,253	2,272	2,175	1,970	
供 給	期首在庫	180	210	251	252	210	
	国内生産量	1	1	1	1	1	
	輸 入	カナダ	1,684	1,867	1,941	1,983	
		オーストラリア	629	425	333	150	
		その他	0	0	0	0	
		計	2,313	2,295	2,274	2,134	1,970
	減 耗	2	2	2	2	2	
供 給 計	2,492	2,504	2,524	2,385	2,179		
期末在庫	210	251	252	210	209		

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：国内生産量(前年産収獲量)は、農林水産省生産局特産振興課調べによる。

4. ミール

(1) 平成19年の動向

需要については、大豆ミールは、なたねミールから一部シフトしたことから、前年を1.9%上回る400万4千トン。
 なたねミールは、前年を2.7%下回る127万トン。

供給については、大豆ミールの国内生産量は、前年を1.2%上回る228万6千トン。輸入量は170万6千トンと前年を上回った。
 なたねミールは、国内生産量は前年を2.9%下回る121万6千トン。輸入量は7万8千トンと前年を上回った。

(2) 平成20年の見通し

需要については、大豆ミールは、飼料用及び食品・その他用が増加することが見込まれることから、全体で前年を1.1%上回る405万トン。

なたねミールは、需要が引き続き低調だと見込まれることから、全体で前年を7.1%下回る118万トン。

供給については、大豆ミールは、国内生産が前年を上回ると見込まれることから、全体では前年を1.1%上回る416万7千トン。

なたねミールは、国内生産量、輸入量ともに前年を下回ると見込まれることから、全体では前年を7.4%下回る122万3千トン。

大豆ミール需給

(単位：1,000トン)

区分		年次(CY)				
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)
需要	飼料用	3,308	3,409	3,401	3,465	3,500
	食品・その他用	495	597	478	539	550
	輸出	1	0	0	0	0
	需要計	3,804	4,006	3,879	4,004	4,050
供給	期首在庫	119	124	103	129	117
	国内生産	2,627	2,355	2,258	2,286	2,350
	輸入	1,182	1,630	1,647	1,706	1,700
	供給計	3,928	4,109	4,008	4,121	4,167
期末在庫		124	103	129	117	117

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：在庫は搾油業者、飼料製造業者の数値であるが、この他に食品・その他製造業者の在庫が存在する。

なたねミール需給

(単位：1,000トン)

区分		年次(CY)				
		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)
需要	飼料用	917	909	930	894	840
	肥料・その他用	428	394	375	375	340
	輸出	9	0	0	1	0
	需要計	1,354	1,303	1,305	1,270	1,180
供給	期首在庫	63	56	83	64	88
	国内生産	1,329	1,294	1,252	1,216	1,100
	輸入	18	36	34	78	35
	供給計	1,410	1,386	1,369	1,358	1,223
期末在庫		56	83	64	88	43

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：在庫は搾油業者、飼料製造業者の数値であるが、この他に肥料・その他製造業者の在庫が存在する。

(参考)

可食油需給

(単位：1,000ト)

年次(CY) 区分		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)	
		需	国内消費	1,905	1,912	1,892	1,871
要	輸出	33	16	14	10	10	
	需要計	1,938	1,928	1,906	1,881	1,770	
供	期首在庫	130	129	122	125	107	
給	国内生産	大豆油	639	575	576	576	590
		なたね油	947	932	972	942	830
		その他油	201	207	215	212	210
	計	1,787	1,714	1,763	1,730	1,630	
	輸入	150	199	145	133	140	
	供給計	2,067	2,042	2,031	1,988	1,877	
	期末在庫	129	114	125	107	107	

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：可食油とは、大豆油、なたね油、からし油、こめ油、綿実油、サフラワー油、ごま油、とうもろこし油、落花生油、ひまわり油の10品目。

熱帯産油脂需給

(単位：1,000ト)

年次(CY) 区分		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年 (見通し)
		需	国内消費	576	596	617
	食用	442	476	498	528	560
	非食用	134	120	119	138	125
要	輸出	0	1	0	0	0
	需要計	576	598	617	666	685
供	国内生産	やし油	-	-	-	-
		パーム核油	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-
給	輸入	やし油	60	64	64	61
		パーム核油	51	54	54	73
		パーム油	465	479	499	532
	計	576	598	617	666	685
	供給計	576	598	617	666	685

注1：内訳と計の欄が一致しないのはラウンドのためである。

注2：熱帯産油脂とは、やし油、パーム核油、パーム油の3品目。